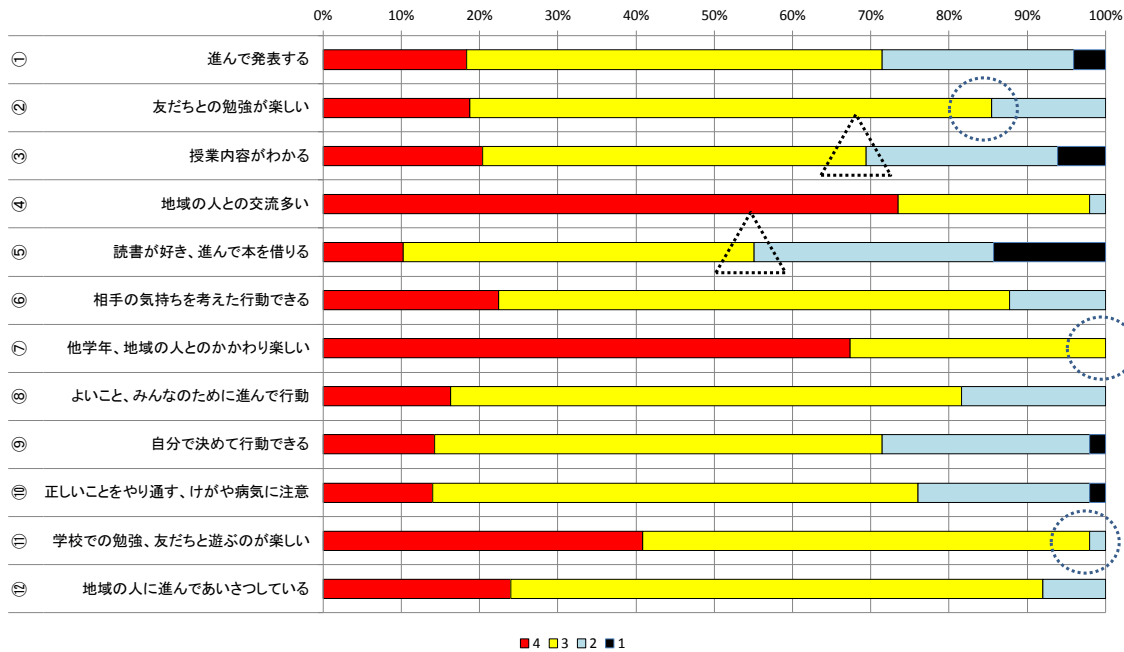


平成25年度 保護者・児童学校評価アンケート結果

保護者からの評価



児童の評価



保護者と児童の評価アンケート結果の考察

- 学校が楽しい、友だちとの勉強が楽しいと感じている児童と保護者の割合が同じように高い。
- 他学年や地域の人とかかわりが多く、楽しいと感じている児童や保護者の割合が高い。

- ▲ 授業内容の理解に不安を感じている保護者が多少いるが、児童は授業内容がわかると感じている割合が高く、保護者と児童のギャップがある。
- ▲ 読書が好きで、進んで本をよく借りている、借りていると自己評価している児童の割合が高いが、保護者のその割合は低い。



- 学校や友だちと勉強することが楽しいと感じている児童や保護者の割合が高く、他学年や地域の方とかかわりについても好意的にとらえており、学校の特色について理解を得ていると思われる。
- 授業内容の理解や読書について、保護者と児童の評価に大きな差が見られた。保護者に目に見える形で高評価されるように説明する必要がある。

